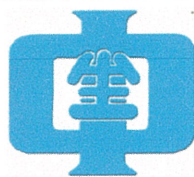


長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第20号
(令和元年 9月)

文責 西澤 庄藏

水産教室が行われ、多くの地域の方々にご指導いただきました。

09/25(水)・26(木)の両日、1年生各学級を対象に水産教室が行われました。生月町の基幹産業である水産業の振興のため、長崎県の水産業普及事業を活用して開催されました。実際の魚を用いて調理を体験することで「食」の大切さについて考えることはもちろん、郷土の産業を正しく理解することも目的として実施されました。

多くの地域の方々に講師としてご来校いただきました。初日は13名の方々にご指導いただき、包丁を使って魚をさばきました。また、アジやイカ、シイラ等、模範実演もあり、格好良い大人の姿を目の当たりにしました。駆けつけていただいた地域の皆様に感謝申し上げます。

海に囲まれた生月島の特色を生かした総合的な学習の時間の「学び」が展開されていました。

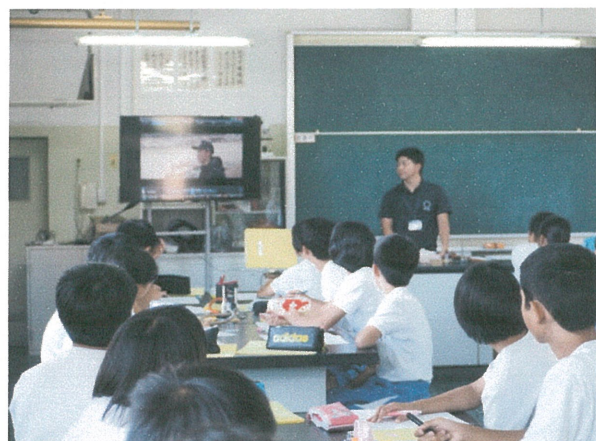


←写真は前日に実施した事前学習の風景です。

平戸市の水産課職員が講師役となり授業の一部が構成されていました。生月地区の各漁協の水揚げを知るなど、興味深い内容でした。

中でも印象深かったことは漁師自らが水産業の魅力を語るDVD視聴の時間があったことです。私は幼少期から水産業の良くない話を多く聞いてきたものですから…、新鮮でした。

「地域の大人が地域の魅力を語る」それらを多く見聞きすることにより、郷土に誇りをもつ。まさに「ふるさと教育」の根幹に触れた思いでした。



「スポーツの秋」到来です。部活動の新人大会が始まりました。

この秋、部活動で、1・2年生主体の新体制での活動が本格始動しました。ほとんどの競技で新人大会の県大会が組まれており、早くも平戸市の予選がソフトテニス競技を皮切りに行われます。昨今、県大会が競技ごとに期日がばらばらであるため、平戸市の新人大会も分散開催となっています。これから12月のバスケットボール競技の大会まで、応援に行った様子を、ほんのちょっとですが、この紙面でも紹介していく予定です。



←写真はソフトテニス競技の様子です。

本校ソフトテニス部は団体戦で惜敗しましたが、あいさつがよく、清々しい態度に、スポーツマン精神を大いに感じ、好印象をもちました。「心底、応援したい」これが今の心境です。